

クマゲラ通信

いしかり森林ボランティア「クマゲラ」

事務所 〒061-3213 石狩市花川北3条5丁目182

関 勤悦 宅 Tel & Fax 0133-74-4502

2011年5月25日 47号

ブログ: <http://blog.canpan.info/kumagera/>



平成 23 年度定期総会開催

4月17日(日)平成23年度定期総会を行いました。平成22年度活動については、石狩市協働事業提案制度採択事業「キノシュ木育里親運動&千年の森事業」が滞りなく完了したことや、22年度の延活動参加人数が928人と例年と変わらぬ規模で会の活動が行われたことなどが報告されました。平成23年度については「キノシュ木育里親運動&千年の森事業」は継続し、作業の安全を期し、原点に戻って今一度森を良く知ることが心掛けながら活動して行く方針が提案され満場一致で承認されました。

4月10日(日)厚田小谷・千年の森の山開きを行いました。参加者は新入会員さん1名を含む20名。



その年始めて山へ入って一番気になるのは、冬を越した苗の状態です。今年は、雪で折れたものもありましたが、比較的ネズミやシカの被害が少ないようでした。これからも、丈夫に育てて欲しいものです。

「千年の夢やぐら」はこの山を切り開く当初に、この事業の象徴として建てたものです。今年も真新しい旗を掲げて、さあ、心機一転、頑張るぞ!



今年の安全作業と事業の達成を願って全員で記念撮影。



2011・国際森林年

ミニ講座「庭木の病気について」

日本樹木医会北海道支部長の橋場一行さんを講師にお迎えして「庭木の病気について」のミニ講座を花川北コミセンで行いました。参加された市民は17名。

橋場さんは、植物には自己防御する力が備わっており自然治癒をはかるのが一番です、私は植物が病気の時は出来るだけ我慢して自然に治るのを待つようにしています、そして何よりも、病気が発生しにくい環境を整えるのが病害を防ぐ基本です、と話されました。

そして、病気を引き起こす菌類について詳しく説明された後、防除は薄めに混合した薬剤を繰り返しかけた方が効果が高いこと・秋口に高濃度の石灰硫黄合剤で防除すると効果が高いこと

・果実の害虫に対してはつぼみの時から防除すると良いこと・雪腐れを防ぐには、雪を割って空気を入れてやると良いことなど具体的な方法についてお話頂いて大変参考になりました。



5月7日(土)五の沢13林班の今年度初活動を14名で行いました。樹間を強風が吹き抜けて大変寒い中、巻き枯らし班と笹刈り班に分かれて作業しました。



巻き枯らし班はお昼までに61本を完了。笹刈り班の作業も順調でした。午後からは、花川へ戻って育苗畑での作業を行いました。

五の沢13林班初活動

植樹地下見

4月24日(日)こども未来館「あいぽーと」周辺植樹地の下見と打ち合わせを行いました。館の構想では、子供たちが食べたり調理したりできるような実のなる木を植えたいと云う事でした。また、ジャガイモ、トウモロコシ、エダマメなどを栽培する農園も設けるそうです。敷地内にカミネッコン植樹木を守るために植えられたヤナギがかなり伸びている所があるので、後日そのヤナギを伐木することになりました。

3月にドイツ旅行をされたNさんのお話です。

- ◆行動は自己責任で。“迷惑かけなきやご自由に”がモットー。
- ◆良く食べ良く飲む、会話とほろ酔い気分は楽しまなくては損。
- ◆赤信号でも安全なら渡るのがドイツ流。
- ◆身障者は健常者に遠慮も甘えもなし。
- ◆屋根、壁、街路の配色良く、看板が絵になる。
- ◆気の長い話、ケルンの大聖堂は600年かけて作られた。
- ◆街は早朝清掃車が小まめに清掃。働き者の主婦は家の周辺をピカピカに。

トピックス

☆クマが出た!

“4月25日に親子熊が厚田キャンプ場に出没”

23年3月～5月の活動

月日	活動内容	参加人数	月日	活動内容	参加人数
3/27	講座「庭木の病気について」	18名	4/24	「子ども未来館」植樹支援	9名
4/03	役員会	13名	5/07	13林班巻き枯らし間伐	14名
4/10	千年の森山開き	20名	5/14	13林班巻き枯らし間伐	16名
4/17	平成23年度定期総会	25名			

〇ようこそ

新入会員さん!

柿村一枝子さん

札幌市西区

佃 政芳さん

花川北

